



●「現況井戸調査」に関する事務所内 研修が開催されました！



令和7年10月9日（木）に、栗原市瀬峰八幡地内において、「現況井戸調査」に関する事務所内研修会が開催されました。この研修は、令和7年度の藤沢地区測量設計業務における井戸ポンプ更新計画の策定を目的として、実例が少なく専門的な知識が必要な井戸調査業務の習得を目指して企画されました。

当日は外部講師を招き、八幡前井戸の基本事項や調査の目的、業務の一連の流れや留意点について座学による解説が行われたほか、現地では既設水中ポンプの確認といった実演・確認作業も実施され、設計や監督業務に役立つ実践的な知識の共有が図られました。



●宮城県農業用ため池保全管理 技術研修会が開催されました！



令和7年11月6日（木）、宮城県ため池サポートセンター主催による「宮城県農業用ため池保全管理技術研修会」が開催されました。本研修は、ため池管理マニュアルへの理解を深め、落水管理・泥払い・外来種対策といった基本事項や、サイフォン式緊急放流装置の活用技術を習得することを目的として企画されました。午後の現地研修では、同装置の実演に加え、ため池諸元の簡易確認方法も紹介され、実践的な知識を共有する場となりました。



●栗原市内の小学校で「田んぼダム 出前講座」を行いました！



令和7年10月8日（水）、23日（木）に栗原市立宮野小学校、栗原市立志波姫小学校で「田んぼダム出前講座」を行いました。

田んぼダムとは、田んぼの排水口にロータ型堰板を取り付けることで、田んぼに降った雨を一時的に溜め、ゆっくりと排水させる取組です。

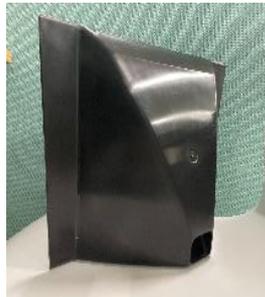
ロータ型堰板

ゴミが詰まりにくい構造です！

ロータ型堰板を設置した場合



前 面



側 面



講座では、実際に使われている堰板を見ながら、「田んぼダム」がどんな仕組みで、どんな役割があるのかを説明しました。その後のクイズでは、児童達は元気いっぱい手を挙げて答えてくれました。

講座の最後には、田んぼダムの模型を使った実演を行いました。通常の田んぼでは、排水路の水位がすぐに上がり、下流で水があふれる可能性があるのに対し、田んぼダムを実施した田んぼ（ロータ型堰板設置）では、上流の田んぼに水を溜めることで、排水路への水の流れが緩やかになる様子を観察しました。今回の出前講座を通じて、「田んぼダム」の取組について、児童の皆さんの理解が深まったと感じています。

【出前講座の様子】



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/miyanosyougakkoutannbodamudemae kouza.html>

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/siwahimesyougakkoutanbodamudemae kouza.html>

田んぼダムの仕組みについては、宮城県公式 YouTube チャンネルでも動画でわかりやすく紹介しています。下記 URL からぜひご覧ください！

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=UwxhMoxNqXQ>



●栗駒山麓ジオパーク学習交流会で 田んぼダム普及活動を行いました！



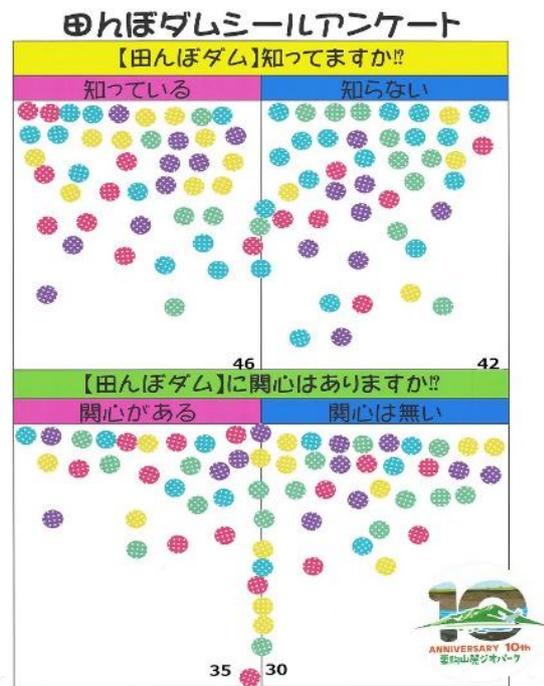
令和7年12月19日(金)に栗原文化会館で市内6校の小・中学生による栗駒山麓ジオパーク学習交流会が開催されました。当事務所では「田んぼダム」の更なる普及拡大を図ることを目的として、会場内で田んぼダムの普及活動を行いました。交流会では、宮野小学校の児童が「流域治水」の重要性とそのひとつを担う田んぼダムについて発表し、その中で田んぼダムルート型堰板の紹介がありました。



▲宮野小学校5・6年生による発表

また、来場の生徒・児童を対象に「田んぼダム認知度シールアンケート」を行いました。

ジオパーク学習や出前講座を通じて、田んぼダムの認知度は上がりつつありますが、依然として知らない方が多数おりますので、今後もパネル展示や出前講座等で普及活動に取り組んでいきます！



<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/jiopa-kugakusyuuukouryuukai.html>

田んぼダムの仕組みについては、栗原 NN の HP でもわかりやすく **田んぼダム** 紹介しています。下記 URL からぜひご覧ください！

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/tannbodamu.html>



●「栗原管内農地集積研修会



情報交換会」を開催しました！

令和8年2月5日(木)に栗原合同庁舎第一会議室にて「栗原管内農地集積研修会・情報交換会」を開催しました。研修会では、管内の先進的農業経営について法人化に至った経緯の講義や、その経営者らと情報交換することで担い手の抱える様々な経営的・技術的課題の解決を図り、効率的かつ安定的な農業経営の確立に向けた経営発展の一助とすることを目的として開催されました。

平形農園の千葉代表理事を講師に迎え、「農地整備事業実施地区における高収益作物の取り組み等について」ご講義いただきました。続く情報交換会では、対象9地区の代表者(各2名)を交え、農地の集積・集約や担い手育成、高収益作物の導入事例について活発な情報提供が行われました。



●農地整備事業「稲屋敷・袋地区」の 権利者会議を開催しました。



令和8年2月27日(金)に栗原市鶯沢振興センターにおいて、農地整備事業「稲屋敷・袋地区」の権利者会議を開催しました。

稲屋敷・袋地区は農地面積が約143.3haの水田地帯で、整備前は10a区画の農地となっており、排水路の底高も浅く常に湿潤状態を呈しているなど、水管理や維持管理に多大な労力を要してきました。こうした課題を解決するために、平成29年度に農業競争力強化農地整備事業として採択されました。

当日は書面議決を含む164名が出席し、議長を除く163名の賛成によって換地計画が可決されました。



●栗原市内各所で田んぼダムパネル

展示・シールアンケートを行いました！



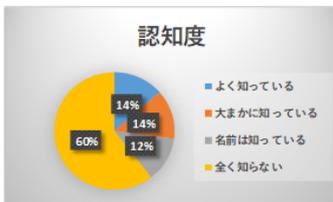
当事務所では、「田んぼダム」の普及拡大を図ることを目的として、下半期はJRくりこま高原オアシスセンターと栗原市立図書館にて「田んぼダム」のパネル展示を行いました。

パネル展示と一緒に行ったシールアンケートでは、昨年よりも多くの方にご協力とご意見をいただくことができました！

また、田んぼダムについて知らない方が多い中、パネル展示で興味を持たれた方や田んぼダムについて賛成の声が多く寄せられました。これからも、出前講座やパネル展示を通して田んぼダムの理解を深めてもらえるよう努めてまいります。

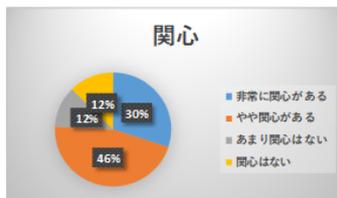
Q:【田んぼダム】を知っていますか？

認知度	人数
よく知っている	22
大まかに知っている	22
名前は知っている	20
全く知らない	98



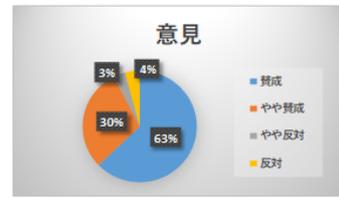
Q:【田んぼダム】パネルをご覧になり関心を持たれましたか？

関心	人数
非常に関心がある	36
やや関心がある	55
あまり関心はない	14
関心はない	15



Q:【田んぼダム】の取り組みについてどのような意見をお持ちですか？

意見	人数
賛成	76
やや賛成	36
やや反対	4
反対	5



【今年度パネル展示シールアンケートを行った3箇所での集計結果】

●安全パトロールを実施しました！



当部では月に1回、発注している各工事現場の安全パトロールを実施しています。パトロールでは、掲示板などの書類確認をはじめ、下請業者の作業員への本人確認、および現場の作業状況の確認を行っています。

今後も、休日における盗難事故や第三者の立ち入りによる事故を未然に防ぐため、現場への適宜な指摘・指導を徹底し、より安全な現場づくりに努めてまいります。

